

梅雨が始まりましたね。曇り空が続いていますが、夏を迎えるためには大切な季節です。そして、天気の良い日は実は読書に最適な日です！ぜひ、部屋の中でゆっくりと読書の時間をとってみてください。

今回は言葉あそびの絵本をご紹介します。

『かぞえうたのほん』

岸田 衿子 詩 スズキ コージ え 福音館書店 1990年 1155円

<お勧め年齢>

幼稚園☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年★★☆ 中学生★☆☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

『いちばでいぬが にわとりにらんだ』『ひとつ ひよこは ひっくりかえる？』
「ひのたまかぞえうた」や「へんなひとかぞえうた」などちょっと変わった1から10までのかぞえうたが6つはいった絵本です。どのかぞえうたも読んでいると思わず笑ってしまう詩ばかりです。絵もかぞえうたをもっとおもしろくしてくれています。声にだして読むともっと楽しめる絵本ですので、おもしろかったらぜひお友達に読んであげてください！

<子どもに手渡すときのポイント>

詩が6篇入っているので少し長いかと思われそうですが、よみきかせにも適しています。特に声色を変える必要はありませんが、自然とリズムにのせて読める詩ですのでご自分が感じたままに読むことをお勧めします。私もおはなし会で読みますが、子どもたちは飽きずに最後まで楽しそうに聞いてくれています。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。